

新春随想

秋田県は現在人口百九万人であるが、人口減少の一途をたどっており、二〇三〇年頃には八十万人を割りこみ、そのままのペースでいくと二一〇〇年には約二十万人になると言われている。

一方世界は、十九世紀まで二十億人いなかった人口が今や六十四億人、二〇三〇年頃には八十五億をこえ今世紀中頃には百億をこえる勢いで、人口爆発傾向にある。宇宙船地球号は定員オーバの状態、地球温暖化に拍車がかかり、環境危機、食糧危機は深刻である。極端であるが、いずれにしても秋田は消滅、人類は滅亡にむかってしまっているようである。また、日本人の若い男性の精子の数が減っているとのことで、そうなる種類の保存の原則からして?である。新春からとんでもないことを書いているが、人間は賢い動物である。一人一人では抗しきれないものがあるが、英知を結集して、流れを変えていきたいものである。

秋田は天然資源や自然に恵まれ食糧も豊富である。食糧自給率は百七十%を超えてお

り、秋田国はいざというときにはお金はないが、生き残ることはできそうだ。ふるさとには近くに住んで創るものである。将来の秋田の活性化のためには農業と観光がキーポイントになる。

日本の台所(食料基地)として、米だけでなく農産物や付加価値の高い加工食品に力を入れ、外貨を獲得したい。

輝けあきた!



菓子舗榮太樓代表取締役社長
小国輝也 (昭和57年卒)

一例であるが、菓子組合秋田支部では昨年、秋田を代表する新しいこじやれたスイーツを開発する取り組みをおこなった。

秋田駅での公開試食会において、弊社(菓子舗榮太樓)の提案した「秋田ロール」の人氣が高く、秋田の新スイーツに決定した。レシピを公開

してパッケージ、ネーミング、価格を統一し、十店の菓子店で十月末から販売を開始した。あきたこまちの米粉を使った新食感の和風テイストのロールケーキである。マスコミに取り上げられたこともあり、売れ行きも上々である。

観光面では、男鹿半島や角館、田沢湖をはじめとする著名な観光名所、乳頭温泉や玉

川温泉のような人気温泉、竿燈や大曲の花火のような感動的なまつりも秋田は素晴らしい。そういった素材をブラッシュアップして、人を呼んで栄える秋田を創っていきたい。

まもなく、日本でもカジノが合法化されるが、秋田では、十五年前から日本で最も早くカジノエンターテイメントを

誘致する動きがあった。NP O法人イーストベガス推進協議会である。代表は秋高平成四年卒の長谷川敦君である。

イーストベガスの賛同者は県内で一万人をこえており、ようやく県、市、商工会議所も動きだし非公式ながら、昨年頃からカジノエンターテイメント研究会が設立され、勉強会が行われている。秋田のような経済的に疲弊したエリアではカジノは外貨獲得のドライビングフォースになりうる。

人が集まり、税収がふえ、雇用が増える。観光立県のためにも、秋田イーストベガスをぜひ実現させたい。

また、秋高の大先輩で国民的大歌手だった、東海林太郎の音楽館(榮太樓大町店1F)も毎年県外から熱烈なファンが訪れている。

偉大な先人の顕彰が観光にもつながるのである。古きよきものに磨きをかけつつ、新しい切り口も加味して秋田を活性化させたい。二一〇〇年秋田が日本で最も輝いていることを祈っている。

秋高祭での感動がすべての原点になっている。小国輝也

支離滅裂な新春妄想でした。

株式会社 誠文社

代表取締役社長
田中誠
(昭和48年卒)

〒011-8520
秋田市寺内字イサノ134-1
TEL 018-864-1011
FAX 018-864-1010

秋田三菱自動車販売株式会社

取締役会長
三浦金次郎
(昭和16年卒)

代表取締役社長
三浦潔
(昭和48年卒)

本社/秋田県秋田市川元岡和町4-17
TEL (018) 862-5111代

PDS
株式会社 PLAN DO SEE
秋田支店

〒010-0951 秋田市山王5-8-7
TEL 018-866-0827

代表取締役
石井雅範
(昭和44年卒)

東京本社
東京都港区芝1-3-9
TEL 03-3434-3351

各病院・医院の処方せん受付

アイ薬局

秋田市泉字登木227-2 ソルナビル1F
☎853-9821 FAX863-5851
FAXでも処方せんを受付けております。

管理薬剤師
三浦昭博
(昭和48年卒)